

2022年2月17日

新型コロナウイルス（オミクロン株）院内感染防止対策のお願い

湘南慶育病院
病院長 鈴木 則宏
感染対策委員長/副院長 寺山 靖夫

①外来診察への付添いについて

高齢者と16歳未満の方は、抵抗力が少なく感染力が高いため外来診察への付添いは必要最低限でご来院して頂き、院内が密にならないようご協力お願いいたします。

②サージカルマスク着用について

小さなお子様も含めて可能な限りサージカルマスクの着用をお願いいたします。
マスクをお忘れになった場合は、時間出入口付近にて販売をしております。

③院内での飲食について

院内で飲食をされる場合は、飛沫感染防止のため「黙食」のご協力をお願いいたします。
尚、飲食をされる場合は1階コンビニエンスストア（ヤマザキ）の前をご利用ください。

「着用するマスクについて」

不織布マスク（サージカルマスク）は、布マスクやウレタンマスクよりも効果が高いことが示されています。マスク着用の主な目的は、会話や咳による飛沫の飛散や吸い込みを防ぐこと。また、飛沫を出す側と吸い込む側、両者の距離感やマスクの着用状況、マスクの素材（性能）によっても、防御効果に大きな違いが生まれることが分かっています。

以上